



大正8年11月に設立された、業界で最も長い歴史を持つ子どもの本の専門出版社です。童謡童話雑誌『金の船』（のちに改題『金の星』）は創業と同時に刊行され、初代編集長の野口雨情をはじめ、島崎藤村・有島生馬・若山牧水・中山晋平・本居長世・沖野岩三郎・岡本歸一・寺内萬治郎といった児童文化のそうそうたる先人達と共に、日本の近代的児童文化の成立をリードしました。

子どもたちの心を豊かにし、その成長の糧となる良書の出版と普及をという創業以来の基本姿勢は今日も力強く引き継ぎ、児童図書出版界の本流を歩み続けています。特に、平和の大切さ、自然の豊かさをテーマにした作品や、現代の様ざまな社会問題と、その中で悩み成長していく子どもたちの生活と姿を描く国内外の多様な児童文学群は、読者の大きな支持を得ています。

ESTABLISHED IN 1919

金の星社

会社概要

会社名 株式会社金の星社
住 所 〒 111-0056
東京都台東区小島 1-4-3
電 話 03-3861-1861 (代表)
Fax. 03-3861-1507
社 長 齋藤健司
役職員数 35 名
創 立 1919 年 11 月 1 日
資本金 2500 万円
URL. <http://www.kinnohoshi.co.jp/>
主要取引先 (株) トーハン、日本出版販売 (株)
仕入先 北越紀州販売 (株)、東京美術紙工
(株) 廣濟堂、図書印刷 (株) 他
取引銀行 三井住友銀行 他

採用状況

現在、採用はありません

組織図

代表取締役社長

会長

営業本部

販売部

販売課

営業推進室

特販部

特販課

開発室

営業管理部

営業管理課

システム管理課

広報室

出版本部

出版部

編集部

製作部

経営本部

経営管理部

経理課

総務課

人事課

沿革

1919年 東京市本郷区(文京区)にて創業(大正8年)

初代社長、斎藤佐次郎

初代編集長、野口雨情

童謡・童話雑誌「金の船」創刊

(監修、島崎藤村・有島生馬)

1920年 滝野川町(北区)に移転

1922年 6月号より「金の星」と改める

1923年 社名を金の星社に改める

1925年 本郷区(文京区)動坂町に移転



野口雨情

1927年 滝野川町(北区)に再び移転

1929年 7月号(第11巻7号)をもって「金の星」終刊

1936年 浅草区(台東区)小島町に移転

1979年 岩崎書店、童心社、理論社と提携して「フォア文庫」を刊行

1981年 斎藤雅一、社長に就任

2003年 斎藤健司、社長に就任

2014年 創業95周年



案内図

